街かどフラッシュニュース Flash news of the street corner

中高生の憩いの場「IKOI」

いつもと違う放課後 市役所に中高生の“特別な居場所”がオープン

期間中の週２回、午後４時～７時に、市内在住または在学の中高生を対象とし、学生が運営する、学びと遊びの共存する中高生の憩いの場「ＩＫＯＩ」をオープンしました。会場には、初日から早速学校帰りの中高生が立ち寄り、他校の生徒とのおしゃべりを楽しんだり、宿題やゲームをしたりと、それぞれ自由な時間を過ごしていました。

5月19日～6月11日 ｜ 市役所 多目的ホール

埋蔵文化財センター 春季講演会

市内に点在する数多くの文化財 その特徴や魅力を学ぶ

「魅力発見！守山市の文化財―美術工芸品編」として開催。井上（いのうえ） ひろ美（み）さん（文化遺産プランニング 代表）を講師に、約40人の参加者が滋賀県の文化的背景やその特徴、守山市内の美術工芸品の魅力、保護と継承の大切さなどを学びました。講演では、市内にある貴重な文化財の写真が紹介され、受講生は熱心に耳を傾けていました。

5月17日 ｜ 埋蔵文化財センター

スポーツフェスティバルもりやま 2025

誰もが・いつでも・どこでも、レッツスポーツ さまざまな競技・教室を通してスポーツを楽しむ

毎年恒例となったスポーツフェスティバルが開催（守山市スポーツ協会 主催）。老若男女が仲間とともにソフトボールやゴールボールなどの競技、軟式野球や弓道などの教室を楽しみました。25日のソフトバレーボールでは、チームメイトと声を掛け合いながら必死にボールをつなぐ様子が見られ、会場は大いに盛り上がりました。

5月24日、25日 ｜ 市民体育館 ほか

2025（第22回） 守山ほたるパーク&ウォーク

幻想的なホタルの光が 初夏の訪れを告げる

雨模様の初日、オープニングセレモニーでは和太鼓の演奏や、目田レンジャーの発表が会場を盛り上げました。ホタル観賞者の中には県外から来た人も。「ホタルを見たのは初めてで感動した」と語り、幻想的な光景に見入っていました。また、期間中は、もりやまふるさと劇団による公演やほたるマーケットなど、さまざまな催しが行われました。

5月24日～31日 ｜ ほたるの森資料館 ほか

守山市の人口

令和7年5月31日現在（前月比）

人口	85,978	（＋ 5）
男	42,309	（＋ 15）
女	43,669	（－ 10）
世帯数	35,759	（＋ 31）

双眼鏡

しとしとと雨の降る音、どんよりと暗い空…その雰囲気が何だか怖くて、子どもの頃は雨の日が嫌いだった。雨の降る音を聞きながら、そんなことを思い出した▼思い出されるのは、一昨年に亡くなった愛犬の姿だ。愛犬を家族に迎え入れたのは、私が小学校高学年の時の冬。それから11年の時を共に過ごした。愛犬は、唯一何も考えずに悩みを話せる存在だった▼晴れの日は一緒に笑っていてくれたし、雨の日にはそっと寄り添ってくれた。雨の日が怖くなくなったのは愛犬のおかげだったと思う▼愛おしいあの姿を思い出して少し寂しく、でも、とても心強く思う。私も誰かの怖さをぬぐい去れるような人になれるだろうか。愛犬といつかまた会える日に胸を張れるように生きたい。愛犬との思い出は私の人生のお守りだ。（ふ）